

# 平成24年度

## 名寄市議会 議会報告会実施報告

名寄市議会では、議会基本条例に基づき、7月27日及び28日に市内8ヶ所で議会報告会を行いました。

今年も議員を4班に分けて実施し、8会場で昨年を若干上回る125名の市民の皆さんが参加、82項目に及ぶ質問、意見、要望をいただきました。改めまして参加をいただいた市民の皆さんに心から感謝とお礼を申し上げます。

市民の皆さんからいただいた質問等については、8月7日に正副議長と各班責任者による会議を開催し、皆さんの声を市長に届けるべく、内容を精査して9項目にまとめ、市長に見解を求めました。

各班の状況については、概要の重複、文言の整理をさせていただき、主な事項をお知らせします。

なお、より細かな報告書の閲覧を希望される場合は、議会事務局へお申し出ください。



# ＜議会報告会 実施概要及び主な質疑＞

## 【概要】

今年の報告会も限られた班人数の中で、責任者、記録、司会、報告者を班ごとに決める一方、市内報道機関や町内会の協力を得て、記事掲載、チラシの回覧、さらには議会報への掲載、議員に配付した20枚のチラシなどをそれぞれ活用して市民の皆さんへの周知を図ってきました。

報告会は、班責任者のあいさつ、出席議員の自己紹介にはじまり、①議会の1年間の報告（行政報告、政務調査費を含む）②24年度の予算の概要③定例会及び臨時会開催状況④各委員会の開催状況⑤市の課題（財政状況、名寄市立総合病院の現況と課題、名寄市立大学の現況と課題、名寄市の観光）の報告を行い、その後に質疑及び意見聴取に入りました。

また、昨年までの市の課題は、実施年度内で取り組まれる大型事業について報告していましたが、今回は議会として財政状況等を報告するなど内容も一部変更しました。

なお、今回は初めて参加者へのアンケート調査も行いました。

## 【班編成】◎は実施責任者

- 1班 黒井 徹（議長）  
高橋 伸典（総務文教常任委員会副委員長）  
◎佐藤 靖（経済建設常任委員会委員）  
川村 幸栄（市民福祉常任委員会委員）  
山田 典幸（経済建設常任委員会委員）
- 担当地区 智恵文多目的研修センター 7月27日午後7時  
名寄市総合福祉センター 7月28日午後6時30分
- 2班 ◎佐藤 勝（副議長、総務文教常任委員会委員）  
日根野正敏（市民福祉常任委員会委員長）  
山口 祐司（経済建設常任委員会副委員長）  
宗片 浩子（総務文教常任委員会委員）  
川口 京二（市民福祉常任委員会委員）
- 担当地区 風連地域交流センター 7月27日午後6時30分  
名寄市民会館 7月28日午後6時30分
- 3班 ◎竹中 憲之（経済建設常任委員会委員長）  
東 千春（市民福祉常任委員会副委員長）  
熊谷 吉正（経済建設常任委員会委員）  
大石 健二（総務文教常任委員会委員）

担当地区 アカシア福祉会館 7月27日午後6時30分  
17区福祉会館 7月28日午後6時30分

4班 駒津 喜一（総務文教常任委員会委員長）  
◎植松 正一（総務文教常任委員会委員）  
佐々木寿 （経済建設常任委員会委員）  
上松 直美（経済建設常任委員会委員）  
奥村 英俊（市民福祉常任委員会委員）

担当地区 東12区町内会館 7月27日午後6時30分  
名寄東小学校多目的ホール 7月28日午後6時30分

## 【主な質疑】

各会場における主な質疑は次の通り。

{1班 智恵文多目的研修センター会場 参加5名}

### （農業対策）

- 問 智恵文地区では、去年は湿害に悩まされ、今年は干ばつ被害があった。7月5日の降雨で回復傾向にはあるが、毎年のように異常気象が続く中であって、行政としても湿害対策、干害対策をしっかりと行ってほしい。
- 問 干ばつが激しいため、ホースなどを個々に買い入れしている人も多い。干ばつ対策で種々の物品などを購入した農家に補助金を出せないのか。
- 答 基盤整備の必要性は認識している。補助金についてはご意見として受け止める。

### （交通安全対策）

- 問 天智橋整備にかかわり、退避場所を設置してもらったが、段差があり緊急時には退避が難しい状況にあるので、改善できないか。
- 答 現地を確認し、担当部局に問い合わせしたい。
- ※ 担当の建設水道部では、「地域の要望については、所管の北海道に改善を要望する」としています。

### （資源活用策）

- 問 鹿害対策で焼却施設を作ったが、一方では鹿肉に商品価値を見出す動きもある。捕獲したものを活かす取り組みも必要ではないか。
- 答 鹿による被害が大きいこともあって、猟友会の協力を得て緊急的に被害を少なくする取り組みの一環とし、焼却施設を建設したことにご理解いただきたい。

### （行政対応）

- 問 農政、あるいは道路状況などについて、行政としてもっと情報収集機能を高め

て欲しい。

答 ご意見として受け止める。

### (行政懇談会)

問 行政懇談会の時間が短すぎる。せめて、2時間半ほどは必要ではないか。

答 ご意見として受け止める。

## {1班 名寄市総合福祉センター会場 参加10名}

### (名寄市立総合病院)

問 救急外来の説明があった。消化器内科医師が3人増えたが、病院医師の過酷な勤務状況の話も聞く。中には、24時間勤務や36時間勤務もあるようだが、このような状態を回避することも大切。今後とも医師確保に取り組んでほしい。

問 名寄市立総合病院は、道北地域の中核病院であるが、補助金など国や道からの支援措置はあるのか。また、近隣市町村の財政的協力は得られないのか。

問 精神科病棟の改築が行われるが、心配されるのが駐車場。特に、病院周辺の路上駐車を懸念している。今年7月から、名土バスの運行経路が変更となり、病院の北側を通行することになった。事故防止の観点からもしっかり対応してほしい。

問 近郊の花園公園を広範囲に活用出来る対応をすべきではないか。

答 医師確保については、市長、院長をはじめ各担当者が日々努力をしているが、難しい状況にある。看護師もそうだが、市民の皆さんの中で良い情報があれば病院事務部に寄せてほしい。また、士別市では病院を支える市民グループが組

織

されたが、今後、名寄市でもそのような動きがあれば協力いただきたい。

市立病院のように自治体病院に対しては、交付税の中でカウントされ交付されている。名寄市では、この交付税に1億1,000万円を上乗せして病院会計に繰り入れている。近隣の対応としては、定住自立圏の取り組みに期待している。

精神科病棟の建設中は、駐車スペースで市民の皆さんにご迷惑をおかけするが理解していただきたい。また、病院と建設水道部では現在、冬期間活用している花園公園を改築期間中に限り、年間駐車場として活用できないか、条例の一部改正を含めて検討している。

しかし、駐車スペースが狭隘となるのは事実であり、路上駐車対応を含め、交通事故の発生に繋がらない対応を求めたい。

花園公園の広範囲な活用については、同公園を抱える1区町内会及び近隣で利用している南保育所と協議を行い、駐車場スペースの確保に努めている。また、職員については、スポーツセンター駐車場を利用するように求めているし、限られた期間であることから病院周辺の遊休地についても活用できないか検討している。

### (観光)

問 名寄市では、ひまわりを観光資源に観光客の誘致を進めている。これを含め、今年から職員を東京に派遣したが、その動きや内容は。

問 JR北海道で今年、名寄、美深、音威子府、朱鞠内、そして名寄に戻るリゾート列車を本社事業として運行しているが、成果に繋げるためにも道北地方全体で観光を考える必要があるのではないか。

答 杉並区に派遣した職員と最近会ったが、苦労はしているようだ。しかし、名寄を売り込むため、様々な企画も浮上しているようなので、今しばらく推移を見守ってほしい。

名寄近郊では、名寄市も加わる道北観光連盟という組織があり、同連盟の中で成果に繋げる検討を求めたい。

### (高齢者対策)

問 名寄には、老人ホームが少ないのではないか。

答 民間で建設計画を持っている状況もある。しかし、ご指摘の通りであり、例えば特別養護老人ホームの待機者が約150人に達している。一方、施設が増えれば介護保険料が上がることもあり、それら様々なことを理解することも大切。

### (生活保護)

問 北海道の最低賃金が生活保護を下回るということが指摘されているが、名寄市の生活保護費はどの程度か。

答 扶助費の中で約5億円となっている。

## {2班 風連交流センター会場 参加28名}

### (まちづくり)

問 近年、地域コミュニティが希薄になっている。地域の活性化がないと今後のまちづくりも難しくなるので議会でももっと議論してほしい。

答 ご意見として受け止める。

### (教員住宅のあり方)

問 教員住宅に空き家が目立つ。一般市民に貸し出すなどして、地域の活性化に役立てるべきではないか。

答 教員住宅のあり方について、担当部と協議したい。

### (市営住宅のあり方)

問 名寄市立大学に入学する学生のアパート代金が高く負担になっているようだ。民業圧迫も考えられるが、市立大学を選択しやすい環境づくりの一環として、市営住宅を整備して貸してはどうか。

答 ご意見として受け止める。

### (震災ガレキ)

問 震災ガレキについて、人情論だけで受け入れをするべきではない。風評被害のことをもっと考えるべきだ。

問 ご意見として受け止める。

### {2班 名寄市民会館会場 参加3名}

同会場では、参加者が3名と少数であったため、報告の後は懇談方式に変更しました。このため、出された意見のみを掲載します。

- 1) 仮称・市民ホールについて、市は企画運営をエフエムなよろに任せるそうだが、結論ありきの論議ではないか。
- 2) トムテ文化の森やサンピラーなどでは、施設機器の更新時期を迎えている。しっかりとした更新計画を持つべきではないか。
- 3) 人口の減少が続いている。このため、将来の人口をしっかりと見据えたまちづくりに取り組むべき。
- 4) 合併から6年目を迎えたが、当初の心の合併は進んでいない。心の合併をさらに進めるべきではないか。
- 5) 道の駅はよく頑張っていると思う。
- 6) 名寄のまちづくりを考えると、高速道路はいらないのではないか。
- 7) 精神科病棟が改築となるが、やはり駐車場が心配。この狭い駐車場に職員の駐車も多いように思う。
- 8) 買い物ができない高齢者、いわゆる「買い物難民」対策が必要。その意味では、デマンドバスのあり方をしっかり検討してほしい。

### {3班 アカシア会館会場 参加18名}

#### (道路)

問 国道40号と8号道路の間に、南小学校付近から徳田地区の大型店に抜ける道路を取り付けられないか。

答 議会の一般質問で同様の質疑があった。市の答弁は、豊栄川に取り付ける橋架が設計上道路に取り付けられない、というものであった。

#### (町内会の防災組織)

問 全国的に防災に対する意識が高まっているが、町内会独自で組織を立ち上げることは大変だ。高齢者や弱者を防災マップの避難場所まで誘導・引率することは物理的にも困難。行政が考えている地域の防災組織のイメージは。

答 確認したい。

#### (植樹マス)

問 歩道の植樹マスに、樹木も花もというのはいかがか。管理が行き届かないため

に地域の景観や美化を損ねている。植樹マスはどうしても必要なのか。

答 植樹マスの美化、景観は、市全体の課題として行政に確認したい。

※ その後の調査で所管の建設水道部では、植樹マスについて「国の補助基準の中で義務化されていた時代もあったが、近年義務化の枠がはずれている。市内の状況についてはケースが様々であり、課題としてしっかり受け止め、検討したい」としています。

#### （名寄市立総合病院）

問 病院周辺を自転車で走行すると、駐車場を探す車が多くて危険。どんな対策を持っているのか。

問 精神科病棟改築にかかわる資料を見ると、新しい精神科病棟と現病舎が通路でつながっており、通り抜けできない状態だ。現在地に病院を建設する際、8号道路以西の住民の利便性を図るため、通り抜けできるようにするという約束事があったのではないか。

答 病院周辺の歩行者や自転車利用者への配慮は、行政にしっかり申し入れる。現病舎開設当初の経過についても確認したい。

#### （仮称・市民ホール）

問 建設に際し、国からの補助を受けるため基準で、可動席と固定席の比率を巡って議論があったが、結果的に席の比率や基準は無かった。これは市のミスなのか、ミスがあったのであれば職員に対して信賞必罰で臨んだのか。

答 これについては市長が陳謝しており、職員も内部処分を行っている。

※ その後の調査で、職員の処分については仮称・市民ホール建設にかかわり設計発注が遅れ、補助金を返還したことに対する処分であり、比率・基準論議にかかわる処分はありませんでした。

#### （市議会）

問 議会ライブ中継の画面にカウンターを設置してはどうか。議会への関心度や意識を高めてもらう観点から検討してほしい。

問 定例会後に発行している議会だよりに、議案に対する議員の賛否一覧を掲載できないか。

答 カウンター設置は技術的には可能だが、持ち帰って検討したい。

賛否一覧の掲載については、議会報特別委員会等で検討したい。

※ 議会ライブ中継のカウンター設置については、費用や効果について調査し、来年度実施の可否も含め今後協議します。また、議案に対する賛否一覧の掲載についても、議会運営委員会において今後協議します。

{3班 17区福祉会館会場 参加18名}

#### （名寄市立総合病院）

問 市立総合病院の駐車場問題は、いつ解決するのか。

問 精神科病床数と精神科の今後の方向は。

問 駐車場には入院している人も止めている。有料化は良いことだが、どのような方向で進むのか。保育所は敷地内に建設すれば駐車場も広く使えるのではないか。

答 駐車場については、医師寮を民間活力で建設し、現医師寮は解体して駐車場とする一方、精神科病棟建設中は隣接する花園公園の借用を検討している。改築工事が終われば70台程度駐車台数が増える予定。

精神科病床数は60～65床程度だが、医師数は現状のままの見込み。

駐車場の有料化は、現段階では全部が有料とは考えていないようで、無料の場合もある。特に、入院患者などへの対応も検討している。保育所は、当初敷地内への移設を検討していたが、利用者からの希望により現在地で行うことになった。

※ その後の調査で、精神科病床数は55床であることが明らかになりました。また、駐車場の有料化について病院では「現在検討中であり、外来患者の対応についても減免または無料化を含めて検討しています。また、保育所の場所についても、改築病棟内での設置は行わないが、場所は検討中です」としています。

#### (商店街活性化)

問 中心市街地活性化の方向性は。

答 駅横では、西條による住宅、Qマートが建設され、商店街ではアーケード整備の予定もある。しかし、商店街全体の活性化については進んでいない状況が常任委員会では報告されている。

#### (教育問題)

問 議員全体として教育問題での質問が浅い。学習指導プランの見直しで、どのような検証が行われたのか。

全国学力テストも名寄市全体では分からない。名寄市の順位を出さないのは評価の仕様が無い。

答 名寄市の小中学校の弱点については、ホームページで公開している。この点を教育指導で活かしていくと聞いている。

学力テストの順位については、ご意見として受け止める。

#### (公契約)

問 名寄市では、公契約条例は難しいのではないか。

答 労働者の賃金を担保することは、地元で生活するには必要。儲けを取り、人件費を確保する工事が望ましく、公契約条例は今後必要と思う。

#### (指定管理にかかわり)

問 健康の森のパークゴルフ場の管理ができていない。有料化したのだから、それ

なりの管理をすべき。今年の場合では、料金を取るのをおかしいコース状態だ。担当者に言ったら「その言葉を待っていた」と言われた。シーズン券を買っているが、やれる状況ではないし、散水しているのも見たことがない。管理の仕方が悪いのではないかと。しっかりと管理してほしい。

問 他のパークゴルフ場では、夕方などに散水しており状態は良い。

問 昨年までは良かった。地方から来た人がかわいそうだ。

問 職員の勤務時間もあるだろうが、朝夕に散水できる契約をすべきではないか。その他の施設も状況を確認すべき。

答 パークゴルフ場の使用料については、広く状況を見て決めたいが、それなりの管理は必要。現在の状況をしっかりと確認したい。

指定管理にかかわる契約のあり方、他の施設の状況確認については、ご意見として受け止める。

#### {4班 東12区町内会館会場 参加19名}

##### (議員定数)

問 定数が削減され1年が経過したが、現状は大きな団体や企業、農業関係の議員が多く、中心街や商店街の議員がいない。中心街の疲弊や活性化について解決するためにも、中心街や商店街からの議員が必要。定数については、経費の面だけでなく、幅広く市民の意見が行政に反映できる議員定数が望ましい。

答 定数は26人から20人に削減となったが、この削減によって議員としての責任も増した。より一層の努力をして、市民の意見を幅広く行政に伝えていくために、きめ細かな活動をしていきたい。

※ 議員定数については、議会基本条例第17条で、①議員定数の改正に当たっては、行財政改革の視点だけではなく、市政の現状と課題、将来の予測と展望及び市民の意見を十分考慮するものとする②議員定数に関する基準については、市の人口、面積、財政力及び事業課題並びに類似市の議員定数と比較検討するものとする一等と定めておりますので、経費面だけで議論は行いません。

##### (環境、道路)

問 歩道と私有地の境界に縁石が無いところ、あるところがある。現状を把握し、適切に環境整備を進めてほしい。行政サービスもきめ細やかに、すべての施策で行ってほしい。

答 建設部では、厳しい財政事情の中で道路整備に努めているが、経年劣化による補修や財政の関係で制約もある。要望はしっかりと受け止める。

##### (仮称・市民ホール)

問 市民ホールは、何十年前からの懸案事項であるが、市は何をやってきたのか疑問が残る。しっかりとした方向性と計画がまったくなく、市民の長年の要望を

どう考えてきたのか。

問 市民ホールは、文科省の補助金で建設すると認識してきたが、国交省が出てきているのはどういうことか。また、座席の問題で行政の研究、調査不足、議員の勉強不足が目立った。しっかり反省してもらいたい。

答 社会資本整備事業交付金を受ける計画であることから、国土交通省の所管となった。その他については、ご意見としてしっかり受け止めたい。

### (議会ホームページ)

問 ホームページのアクセス数は把握しているのか。また、高齢者がインターネットを見られる環境整備を進めてほしい。町内会館にインターネットを引いて、情報を公開する場所を設置してはどうか。

答 ホームページのあり方については、持ち帰り協議したい。インターネットの環境整備はご意見として賜る。

※ 議会ホームページのアクセス数については、情報管理室からアクセス件数の報告を得ています。昨年度では、8月30日に798件のアクセスが最高でした。一方、議会中継では今年第2回定例会においてはライブ中継で112件から179件、録画で27件から273件となっています。

### (広報なよろ)

問 広報の印刷の色が青から赤に変わって見づらくなった。特に、高齢者は見づらいようなので、元に戻した方がよいのではないか。

答 町内会を通して意見を市に届けてほしい。

※ 広報の配色については、多くの指摘が寄せられており、企画課では「より見やすい広報を目指し、検討する」としています。

### (コミュニティバス)

問 旧市内循環線が西回りになり、終始点とも名寄駅前となった。市内循環ではなくなったのか。また、利用方法について、しっかり市民周知してほしい。

答 今回のコミュニティバスは、2年間の実証運行であって確定したものではない。この運行を基により良い公共交通サービスの提供を目指している。利用方法の周知徹底は求めていく。

※ 利用方法についてはこれまで、広報、ホームページ、チラシで周知をしています。また、問い合わせについても企画課で受け付けています。企画課では、「現在、利用者のアンケート調査も行っており、その結果を精査し、さらに周知が必要であれば対応を考えたい」としています。

### (空き家対策)

問 危険家屋を含め、空き家になっている家の抜本的対策が必要。議員立法を含め、条例を制定し行政代執行ができるようにならないか。

答 市としても対策及び方向性を検討中である。その推移を見ながら、議会として

対応したい。

#### (旧木原天文台)

問 木原天文台の撤去、保存について、早急に方向性を出してほしい。

答 ご意見として受け止める。

※旧木原天文台施設について教育委員会では、「取り壊しの方向でご遺族、町内会の理解を得ていますが、時期については財源の絡みでもう少し時間がかかります」としています。

#### (名寄市立総合病院駐車場)

問 計画している駐車場では、利用者ニーズに答えられない。大胆な発想で、道路の改修などにも取り組んで整備してほしい。

答 ご意見として受け止める。

#### (情報提供と共有化)

問 様々な調査が行政から町内会に依頼されるが、効率的に作業が出来るよう行政情報の共有化を図ってほしい。特に、敬老事業時にも、個人情報の保護等で情報を教えてもらえず苦慮している。共通の問題認識を持って解決してほしい。

答 個人情報保護法の制約もあり難しい課題ではあるが、可能な範囲での情報共有化、連携強化は必要だ。

### {4班 名寄東小学校 多目的ホール会場 参加23名}

#### (広報、議会だよりについて)

問 広報と議会だよりの綴じ方、開き方が違う。統一はできないのか。

答 縦書きと横書きで綴じ方、開き方が違うことにご理解をいただきたい。

#### (スキー)

問 旧名寄市では、「市技スキーのまち」として様々な取り組みをしてきたが、最近、その意識が薄れてきている。スキー場運営や学校授業などでもう少し力を入れることが望まれる。

答 雪質日本一のスキー場は、大きな観光資源であり、これを活かした取り組みは必要。当然、リフト運行やサービス面において、きめ細やかな対応も必要と思う。

#### (パークゴルフ場)

問 健康の森パークゴルフ場の芝状態が悪い。利用者としては、良い状態で利用したいので強く改善を求める。

答 パークゴルフ場は、利用者負担をいただいております。しっかり受け止め対応したい。

### （公共施設使用料）

問 公共施設の使用料は、公平・平等の体系となっているのか。無料で使用できる団体もあり、しっかり公平な料金体系としてほしい。

答 学校施設の有料化及び公共施設の使用料見直しについては、報告の通り特別委員会で議論を重ね、最終的に現在の状況となった。今回の改定は、風連地区との整合性が基本であり、福祉団体や地域活動などに対しては減免措置を設けている。ご理解いただきたい。

### （仮称・市民ホール）

問 計画中の市民ホールでは、どの程度のオーケストラ演奏が可能になるのか。

答 主舞台は、間口29㍍、奥行13㍍となっており、ある程度の規模は確保されているが、オーケストラ演奏については編成によって違うので、一概に規模は言えない。

### （ドクターヘリ用ヘリポート）

問 精神科病棟の改築に伴い、ドクターヘリのヘリポート計画はどうなっているのか。

答 今の段階では計画にない。しかし、センター病院としての役割を担うためにも検討は必要。

※ その後の調査で、病院では「ヘリポートの設置については検討中」としており、計画が無いわけではありません。

### （圧雪機械）

問 クロスカントリーの大会も多種多様化してきており、1台の圧雪機械では時間がかかるとともに、高齢化にある競技役員の負担となっている。このためさらなる導入を図ってほしい。

答 ご意見として受け止める。